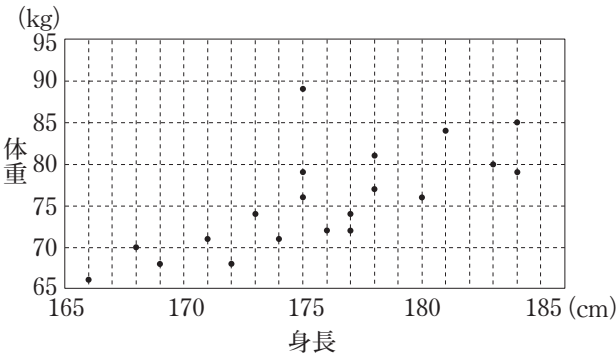
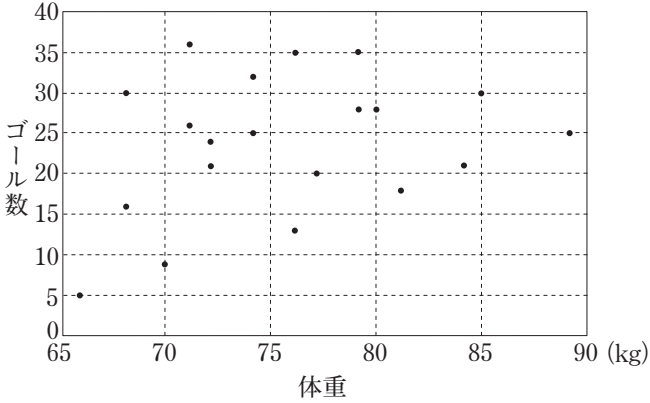
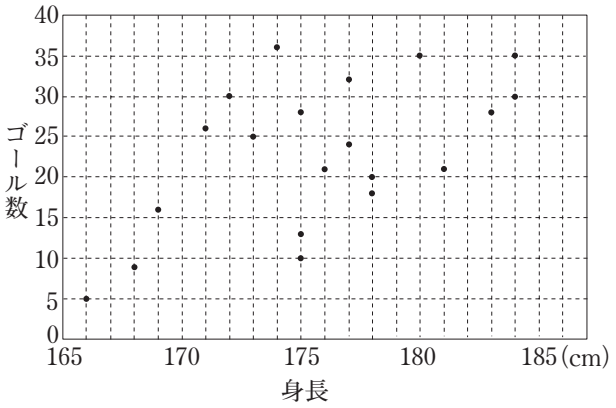


あるサッカーチームの高校2年生の選手20人について、身長 (cm)、体重 (kg) (いずれも小数第1位を四捨五入)、および年間のゴール数 (回) を調べた。右の図は、横軸を身長、縦軸を体重として散布図にまとめたものである。



- (1) 散布図から読み取れることとして正しいと判断されるものは , , である。 , , に当てはまるものを、次の①～④のうちから一つずつ選べ。ただし、解答の順序は問わない。
- ① 身長が高くなると体重も増える傾向にある。
 - ② 身長が最小の選手は体重も最小である。
 - ③ 身長が最大の選手は体重も最大である。
 - ④ 身長が180cm以上の選手は4人以上いる。
 - ⑤ 体重が75kg以下の選手は全員身長が175cm以下である。
- (2) 20人の選手の身長と体重の相関係数の値について、最も近いものは である。 ➡ 42
- に当てはまるものを、次の①～③のうちから一つ選べ。
- ① -0.7 ② -0.1 ③ 0.1 ④ 0.7

- (3) 次の2つの散布図は、身長とゴール数、体重とゴール数を、ゴール数を縦軸に、身長・体重を横軸にとり、まとめたものである。



- この2つの散布図から読み取れることとして正しいと判断できないものは と ➡ 42 である。 , に当てはまるものを、次の①～③のうちから一つずつ選べ。ただし、解答の順序は問わない。
- ① 身長とゴール数の間には正の相関がある。
 - ② 身長が高いほどゴール数が多い傾向があるので、ゴール数が多いのは身長が高く体重が軽いからである。
 - ③ 身長とゴール数の相関係数の方が体重とゴール数の相関係数より大きい。
 - ④ 2つの変量の共分散をそれぞれの標準偏差の積で割った値が相関係数となるので、身長とゴール数の共分散は正であり、体重とゴール数の共分散は負である。

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| ア | イ | ウ | エ | オ | カ |
| | | | | | |